

都市計画道路の変更理由

○1・5・1号むつ横浜線（計画延長36,330m、計画幅員10.5～20.5m、一般国道279号）

下北半島縦貫道路（一般国道279号）は、むつ市と東北縦貫自動車道八戸線を連結する延長約68kmの地域高規格道路であり、「地域間の交流促進」「産業・観光分野発展の支援」「救急医療ネットワークの向上」「国家エネルギープロジェクトの支援」などの役割を担う重要な路線である。

また、むつ都市計画道路1・5・1号むつ横浜線（下北半島縦貫道路）は、下北半島地域を南北に貫き、広域的な自動車交通を担う自動車専用道路である。

今般、むつ市大字中野沢^{なかのさわ}字畑沢野^{はたさわの}～横浜町字中椈名木^{なかかぼなぎ}の区間において、道路設計の完了により、道路線形及び法面等の範囲が明確になったことから、都市計画道路区域について変更するものである。